



先週
の
ドル
円

Source: CQG, Inc. © 2006 All rights reserved worldwide.

先
週
の
相
場
概
況

6日

トランプ米大統領が5日、ツイッターで「中国からの輸入品2000億ドル相当に対する追加関税を10日に10%から25%へ引き上げる」と表明したことを受けて週明けはリスク回避姿勢が高まり、ドル円は一時110.28円まで値を下げた。ただ、その後はダウ平均が大幅に下げ幅を縮めたこともあり110.96円まで切り返した。

7日

ライトハイザー米通商代表部(USTR)代表が「米政府は10日に対中関税を引き上げる」と述べたことがドル円の上値を重くした。海外時間に入っても株安や米長期金利の低下が嫌気され、一時110.17円まで値を下げた。

8日

米中貿易協議の不透明感から株安とともにドル円は一時109.90円まで下押しした。その後は要人発言や報道に振らされながら110円台前半を中心とした動きとなった。

9日

トランプ米大統領が「中国はディールを破った」と述べたほか、NY市場でも株安や米金利低下につれてドル円は109.47円と2月4日以来の安値を付けた。ただ、米大統領が「習近平・中国国家主席と電話会談を実施する可能性がある」などと述べると期待感から109円台後半まで反発した。

10日

ドル円は5・10日(ゴト一日)とあって仲値にかけた買いが観測されて110.05円まで値を上げた。米国が対中関税の引き上げを発動すると109.48円まで失速したが、米財務長官や米大統領から楽観的な見解が示されると再び買い戻しが入るなど方向感に欠けた。

総括

5日のトランプ米大統領のツイッター発言をきっかけとして米中貿易協議の不透明感が一気に高まり、ドル円は全体を通して上値の重い動きとなった。週初の110.96円を高値に9日には3カ月ぶりの安値となる109.47円まで売られた。109円台半ばでは本邦実需勢の買いが観測されていることから下げ渋り、週末は109円台後半まで下げ渋って終えた。

先週の注目された経済指標結果

| 日付 | 時刻 | 曜 | 通貨 | 指標名 | 比 | 月 | 前回値 | 改定値 | 予想値 | 結果 |
|-----|-------|---|-----|------------|-----|-----|---------|---------|---------|---------|
| 7日 | 13:30 | 火 | AUD | RBA政策金利 | * | * | 1.50% | | 1.50% | 1.50% |
| 8日 | 08:50 | 水 | JPY | 日銀議事要旨 | * | * | * | * | * | * |
| 8日 | 11:00 | 水 | NZD | RBNZ政策金利 | * | * | 1.75% | | 1.50% | 1.50% |
| 9日 | 21:30 | 木 | USD | PPI | 前月比 | 4月 | 0.6% | | 0.2% | 0.2% |
| 9日 | 21:30 | 木 | USD | 貿易収支 | * | 3月 | -494億ドル | -493億ドル | -502億ドル | -500億ドル |
| 9日 | 21:30 | 木 | USD | 新規失業保険申請件数 | * | 前週分 | 23.0万件 | | 22.0万件 | 22.8万件 |
| 10日 | 21:30 | 金 | USD | CPI | 前月比 | 4月 | 0.4% | | 0.4% | 0.3% |

一言コメント・・・RBA政策金利は金利据え置きと利下げの予想が拮抗していましたが、結局据え置きに。当初は豪ドルを買う動きが先行しましたが、米中貿易摩擦激化への懸念から中国の深い豪ドルを売る動きが次第に広がり結局値を消しました。

先週の注目された要人発言

7日06:01 ライトハイザー-USTR代表「米政府は10日に対中関税を引き上げる」「中国代表団は9日に到着する」「米国は中国との協議を打ち切らない」
 7日06:02 ムニューシン米財務長官「中国との貿易協議の方向は大きく変わった」
 7日13:36 RBA声明「理事会は今回の会合で政策スタンスを変更しないことが適切と判断」「経済には依然として余裕があり、インフレを目標と一致させるためには労働市場のさらなる改善が必要と認識」
 8日11:11 RBNZ声明「雇用とインフレ見通しを考慮すると、利下げは目標を達成するために必要」「利下げはよりバランスのとれた見通しを提供」「国内成長は2018年後半から減速した」
 8日21:56 トランプ米大統領「劉・中国副首相は通商協議を修復させるプランを持っている」
 9日00:07 サンダース米大統領報道官「中国から米国に合意に前向きな示唆があった」
 9日00:41 中国「米制裁関税が課されれば、報復措置を取るようになるかもしれない」
 9日09:33 トランプ米大統領「中国はディールを破った」「われわれは、中国が雇用を奪うのをやめるまで後退しない」
 10日01:29 トランプ米大統領「習近平・中国国家主席から書簡を受け取った」「米中合意について素晴らしい代替案がある」「今週中の中国との合意は依然として可能」
 10日19:58 トランプ米大統領「中国との交渉は急ぐ必要はない」「中国が交渉のやり直しを再び試みないことを望む」
 11日04:18 トランプ米大統領「米中協議は建設的。協議は今後も継続」
 11日01:06 ムニューシン米財務長官「中国との通商交渉は建設的だった」

一言コメント・・・今週は米中貿易協議を巡り両国要人の発言に一喜一憂する展開となりました。特にトランプ米大統領は記者団に対しても、自身のSNS(Twitter)上でも考えを発信するため相場は上下に動き荒くなる場面もありました。

今週の経済指標

| 日付 | 時刻 | 曜 | 通貨 | 指標名 | 比 | 月 | 前回値 | 改定値 | 予想値 |
|-----|-------|---|-----|-----------|-----|-------|--------|-----|--------|
| 15日 | 15:00 | 水 | DEM | GDP速報値 | 前期比 | 1-3月期 | 0.0% | | 0.4% |
| 15日 | 18:00 | 水 | EUR | GDP改定値 | 前期比 | 1-3月期 | 0.4% | | 0.4% |
| 15日 | 21:30 | 水 | USD | 小売売上高 | 前月比 | 1.6% | | | 0.2% |
| 15日 | 21:30 | 水 | USD | NY連銀製造業指数 | * | 5月 | 10.1 | | 8.0 |
| 15日 | 22:15 | 水 | USD | 鉱工業生産 | 前月比 | 4月 | -0.1% | | 0.0% |
| 16日 | 10:30 | 木 | AUD | 新規雇用者数 | * | 4月 | 2.57万人 | | 1.50万人 |
| 17日 | 18:00 | 金 | EUR | HICP改定値 | 前年比 | 4月 | 1.7% | | 1.7% |

今週の注目は・・・米小売売上高

週刊マーケットアナリシス 会員専用版レポート

会員サイトログイン後のページで
ご確認ください

- 今週のドル円相場見通し
- 今週のGI24コメンテーターの一言
 - 荻野金男
 - 和田仁志
- 今週の注目経済指標
- 今週のテクニカルポイント
- 先週のコメント
 - 今井雅人
 - 越後屋の小言

情報提供元：株式会社DZHフィナンシャルリサーチ

株式会社DZHフィナンシャルリサーチより提供している情報（以下「情報」といいます。）は、情報提供を目的とするものであり、特定通貨の売買や、投資判断ならびに外国為替証拠金取引その他金融商品の投資勧誘を目的としたものではありません。投資に関する最終決定はあくまでお客様ご自身の判断と責任において行ってください。また、予告なしに内容を変更することがありますのでご注意ください。商用目的で情報の内容を第三者へ提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複写もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容によって生じた如何なる損害についても、（株）DZHフィナンシャルリサーチは一切の責任を負いません。